

アスベストの現場を歩いた 永倉冬史の28年

永倉冬史さんは、アスベスト問題を専門的に扱うNPOの立場で長年、アスベストによる被害を引き起こさないための活動に取り組まれてきました。

特に、市民からの相談や問題事例の連絡を受けると、その現場に駆けつけて、地域住民にアスベストについての知識を伝えつつ、対策遂行のために工事業者や行政との交渉にも数多く取り組んでこられました。リスクコミュニケーションという言葉が一般化する前から、正にそれを実践し続けられた方です。

永倉さんが取り組まれた問題事例と深く関わった方も呼びびして、その貴重な経験を語っていただきます。

アスベスト問題を語り継ぐ連続講座

アスベスト問題は非常に息の長い取り組みが必要であり、これまでこの問題に関わってこられた方々の活動には、後世に残していくべき歴史的な資産価値があります。

連続講座は映像記録として公開・保存することを前提とし、毎回、アスベスト問題のほか、公害・薬害・過労死問題などアスベストと近い問題を抱え、その問題に向き合い取り組んできた方々をお呼びし、対談・インタビュー形式にて、次世代へ継ぎたい経験や想いを語っていただきます。



ゲスト 永倉冬史さん

中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長、
アスベスト根絶ネットワーク代表

1975年から37年間、東京・築地市場にてマグロの仲卸業として働く。1992年から「アスベスト根絶ネットワーク(アスネット)」に参加。公共施設等のアスベストの調査活動に携わり、1998年より同ネットワーク代表。1999年、東京都文京区さしがや保育園アスベスト検討委員会委員、同年石綿対策全国連絡会議事務局次長。2003年、創設時より「中皮腫・じん肺・アスベストセンター」事務局長。2014年より神奈川県藤沢市浜見保育園アスベスト健康対策委員会副委員長に就任。2011年の東日本大震災以降、被災地でのアスベスト調査を行い、調査報告会を各地で開催。現在は築地市場の解体・アスベスト除去問題に取り組むなど、常にアスベスト現場の第一線で積極的に活動している。

インタビュアー 南 慎二郎

立命館大学 大学院政策科学研究科、産業社会学部他 授業担当講師

アスベスト問題を語り継ぐ 連続講座 第2回

日時 2019年5月20日(月)

18:30 開場 18:45~20:30

会場 亀戸文化センター
カメラプラザ 6F 第3研修室
東京都江東区亀戸2-19-1
JR 総武線『亀戸駅』北口下車2分

参加費用 参加費：無料
懇親会費：2,000円(予定)

参加申し込み

次のいずれかの方法で、お申し込みください。
2019年5月13日(月) 締切

1) ウェブサイトからの申し込み

専用の申し込み受付サイトから、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。



<https://goo.gl/forms/EOF7YHVFeFDpjf9yl1>

2) 裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入いただいた後、ファックスでお送りください。
※ ウェブサイトからお申し込みいただいた方は、ファックスをお送りいただく必要はありません。

主催

中皮腫・じん肺・アスベストセンター
〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5F
問い合わせ先 E-mail info@asbestos-center.jp
TEL 03-5627-6007

★第3回講座は9月頃を予定★

歴史をつなぎ未来を拓くPROJECT

アスベスト連続講座歴史をつなぎ未来を拓く PROJECT
「アスベストの現場を歩いた永倉冬史の28年」お申込書

年 月 日

◆ 参加者

ふりがな
ご氏名

◆ 参加されるものに印をお付け下さい。

※ 懇親会のみ参加不可。懇親費（2000円予定）は当日現金で頂戴します。

講座参加 懇親会参加

◆ 以下、ご記入下さい。（*印は記入必須）

会社名	
部署名	
住所*	
電話*	
ファックス	
電子メール	

記載された内容は、個人情報保護規程に基づき厳重に管理されます

◆ 送付先：FAX 03-3683-9766

2019年5月13日（月）まで受付